

輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託プロポーザル実施要領

輪之内町では、放課後児童健全育成事業の運営についてより充実したサービスの提供を目的として、豊富な知識、経験、技術を有する民間事業者から企画の提案を受け、委託事業者（以下「最優先候補者」という。）の選定を公募によるプロポーザル方式で実施する。

1. 業務概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 業務名 | 輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託 |
| (2) 目的 | 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に遊びや生活の場を与え、その健全な育成を図る。 |
| (3) 業務内容 | 放課後児童健全育成事業 詳細は輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託仕様書（以下仕様書）参照 |
| (4) 提案額 | 総額 20,640,000 円以内とする。 本業務にかかる消費税及び地方消費税は消費税法(昭和 63 年法律第 108 号)第 6 条第 1 項及び別表第 1 号 7 号に該当するため、非課税として取り扱う。 |
| (5) 業務場所 | 仕様書に記載する輪之内町放課後児童クラブ |
| (6) 契約期間 | 契約は単年度ごとに契約し、業績が良好の場合は令和 7 年度まで随意契約ができるものとする。業績が良好かの判断は運営評価等行う。ただし、年度ごとの随意契約を行う際に仕様を変更する場合がある。最優先候補者として選定された日から令和 5 年 5 月 31 日までの間を開設準備期間とし、支援員の確保、備品の確認などを行うものとする。なお、開設の準備にかかる費用は、最優先候補者の負担とする。 |
| (7) 契約の締結 | 令和 5 年 5 月 1 日に契約する。 |
| (8) 担当課 | 〒503-0212 岐阜県安八郡輪之内町中郷新田 1495 輪之内町教育委員会事務局 教育課 学校教育係 電話 0584-69-4500 F A X 0584-69-4592 電子メールアドレス wakyo@tanpopo.ne.jp |

2. 応募要件

応募事業者は、次の要件を満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 に該当しないこと。
- (2) 公募開始日以降官公庁から入札参加資格停止の措置を受けていないこと。
- (3) 会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)による更生手続開始の申立て又は、民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)による再生手続開始の申立てがなされている法人でないこと。
- (4) 輪之内町暴力団排除条例第 2 条第 1 項に規定する暴力団でないこと。また、役員に同条例第 2 条第 2 項に規定する暴力団員がいないこと。

3. 応募に関する留意事項

- (1) 応募事業者は、プロポーザル参加申込書(様式第 1 号)の提出をもって、この実施要領の記載内容を承諾したものとみなす。
- (2) 応募に必要な経費は、応募事業者の負担とする。
- (3) 参加申込書等の提出後の修正等は認めない。ただし、明らかな誤りと本町との調整に基づく変更又は修正についてはこの限りではない。また、参加申込書等は返却しない。
- (4) 本プロポーザルへの参加を辞退する場合は、書面(任意様式)で届け出ること。
- (5) 虚偽の記載をした企画提案書は無効とする。
- (6) 応募要件を満たさないもの又は最優先候補者を選ぶまでに応募要件を満たさなくなったものが提出した企画提案書等は無効とする。
- (7) 本町が本プロポーザルに関する報告、公表等のために必要な場合は、応募事業者の承諾を得ずに参加申込書等の内容を無償で使用できるものとする。
- (8) 参加申込書等は原則として公開しない。ただし、本プロポーザル選考に係る情報公開請求があった場合は、参加申込書等を公開する場合がある。
- (9) 本町が必要と認める場合は、追加書類の提出を求め、記載内容に関する聞き取り調査を行うことがある。

4. 業者選定スケジュール

| 項目 | 日程 |
|----------------------|-----------------------------------|
| 実施要領等の公表 | 令和 5 年 3 月 17 日 (金) |
| 参加申込書受付期間 | 令和 5 年 3 月 17 日 (金)～4 月 7 日 (金) |
| 質問受付期限 | 令和 5 年 3 月 27 日 (月) |
| 質問回答期限 | 令和 5 年 3 月 29 日 (水) |
| 企画提案期限 | 令和 5 年 4 月 10 日 (月) |
| プレゼンテーション及び ヒアリング | 令和 5 年 4 月中下旬以降 15 時 00 分～(予定) |
| 最優先候補者決定通知 | 令和 5 年 4 月下旬 (予定) |

5. 参加申込

本プロポーザルに応募を希望する事業者は、下記期限のとおり参加申込書等を提出すること。なお、提出期限内に参加申込書を提出しないものは、本プロポーザルに参加することができない。

(1) 提出期限

- ・参加申込

令和 5 年 4 月 7 日 (金) 午後 5 時 00 分 (必着)

- ・提出先

業務概要(8)担当課へ提出

- ・企画提案

令和 5 年 4 月 10 日 (月) 午後 5 時 00 分 (必着)

- ・提出先

上記、参加申込先と同様

(2) 提出先及び提出方法

担当課に持参するものとする。輪之内町役場の閉庁日を除く、各日午前 8 時 30 分から午後 5 時までとする。

(3) 提出書類

提案書類等の提出書類は、次の表のとおりとする。

- ・提出部数 6 部 (正本 1 部・副本 5 部) 副本はコピー可

- ・提案書等は A4 サイズを原則とし、片面 10 枚以内 (ただし、「11 見積書」は制限枚数から除く。) に以下番号 2～10 の内容を記載。

提出書類

| 番号 | 書類名 | 様式番号 | 要提出 |
|----|--------------------|--------|-----|
| 1 | プロポーザル参加意向申込書 | 様式第1号 | ○ |
| 2 | 企業理念に関する提案書 | 様式第2号 | ○ |
| 3 | 経営状況に関する報告書 | 様式第3号 | ○ |
| 4 | 放課後児童健全育成事業実績書 | 様式第4号 | ○ |
| 5 | 危機管理体制に関する提案書 | 様式第5号 | ○ |
| 6 | 提案内容の的確性に関する提案書 | 様式第6号 | ○ |
| 7 | 支援員等の確保、雇用に関する提案書 | 様式第7号 | ○ |
| 8 | 支援員等の研修計画に関する提案書 | 様式第8号 | ○ |
| 9 | 学校・地域との交流企画に関する提案書 | 様式第9号 | ○ |
| 10 | 保護者との連携に関する提案書 | 様式第10号 | ○ |
| 11 | 見積書 | 様式第11号 | ○ |
| 12 | 質問書 | 様式第12号 | ※1 |
| 13 | 会社案内のパンフレット | | ※2 |

・各様式を補完する書類の添付は妨げない。

※1 質問がある場合のみ提出

※2 会社案内のパンフレットがある場合提出

6. 質問等

本プロポーザルに対する質問は次のとおり行う。

- (1) 電子メールにより質問書を提出すること。ほかの方法による質問は一切受け付けない。
- (2) 質問は様式第12号により作成すること。
- (3) 質問書を担当課へ送信する際、件名は「輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託プロポーザルに関する質問」とすること。
- (4) 受付期限 令和5年3月27日(月)午後3時00分(必着)
- (5) 回答方法 令和5年3月29日(水)質問事業者に電子メールで回答する。

7. プロポーザルの審査

プロポーザルの審査は、評価委員会（町関係者で構成する。以下「評価委員会」という。）が行うものとする。

(1) プレゼンテーション及び質疑応答

評価委員会は、応募事業者によるプレゼンテーションによる審査を行う。プレゼンテーションは20分以内とし、その後質疑を10分以内で行う。(プレゼンテーションでパワーポイント等を利用する場合は、パソコン、プロジェクター、スクリーン等を持参し設定すること。)

(2) 最優先候補者の決定

評価委員会は、審査基準により評価を行い採点し、各委員が採点した総点数を合計した点数(総合点)により、応募事業者の順位を決定する。同点の場合は、見積書の金額が最も安価なものを第1位とする。

見積書の金額も同額の場合は、見積書の金額以内で再度見積書の提出をさせ、最も安価なものを第1位とする。選定結果の通知後に最優先候補者の名称、総合点を町ホームページで公表する。

輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託審査基準 (別表 1)

| 評価項目 | | 評価基準 | | 配点 |
|--------|-----------|------|--|-----|
| 企業評価 | 企業理念 | 1 | ・本業務に対する基本的な考え方 | 10 |
| | 経営状況 | 2 | ・経営母体の財務健全性 | 10 |
| | 実績 | 3 | ・事業実績 | 10 |
| 企業提案評価 | 危機管理体制 | 4 | ・事故発生時の対応、予防の体制 ・支援員等の健康管理体制 | 10 |
| | 提案内容的確性 | 5 | ・事業運営の専門性、サービス水準 ・安定的なサービスの提供に関する実施方針 ・支援員等の配置計画 | 10 |
| | 支援員等の人材確保 | 6 | ・支援員等の人材確保の方策 ・支援員等の勤務とバックアップ体制 ・支援員等の給与等処遇 | 10 |
| | 支援員等の研修計画 | 7 | ・支援員等に対する指導監督体制 ・支援員等の教育・研修計画 | 10 |
| | 学校等との交流企画 | 8 | ・保護者との連携、交流の取組 | 10 |
| | | 9 | ・学校・地域との連携の取組 | 10 |
| | 見積 | 10 | ・妥当な見積額 | 10 |
| 合 計 | | | | 100 |

様式第1号

年 月 日

輪之内町長 様

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

プロポーザル参加意向申出書

プロポーザル方式による提案書の提出について、必要書類を添えて、下記により参加意向を申し込みます。

記

1 委託件名

2 その他

(参加申込にあたり、特筆すべき事項があれば記入)

担当者
所 属
氏 名
電 話

様式第2号

企業理念に関する提案書

放課後児童健全育成事業に対する基本的な考え方について、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。

- ① 放課後児童健全育成事業の意義や特色についての考えを提案してください。
- ② 放課後児童健全育成事業における児童の育成についての考えを提案してください。
- ③ 事業に関する独自の提案がありましたら、提案してください。

※様式については任意様式とします。

様式第3号

経営状況に関する報告書

放課後児童健全育成事業の業務を行う上で、安定的で継続的な保育を提供できる経営がなされているかについて説明してください。

なお、この報告書は財務諸表(貸借対照表、損益計算書等)に置き換えても構いません。

※様式については任意様式とします。

様式第4号

放課後児童健全育成事業実績書

放課後児童健全育成事業の業務受託実績について、次の記載例の項目を教えてください。

| 受託業務先(住所・クラブ名) | 1日平均児童数 | 受託期間 |
|-------------------------|---------|-----------------|
| 例) ○○県○○市 □□放課後児童クラブ | 約○○人/日 | H28.4.1～H31.1現在 |
| | | |
| | | |
| | | |

※様式については任意様式とします。

様式第5号

危機管理体制に関する提案書

放課後児童健全育成事業における危機管理体制について、次の項目ごとにまとめて提案してください。

- ① 保育上の事故発生時の対応と予防体制について提案してください。
- ② 不審者等乱入時の対応体制について提案してください。
- ③ 支援員等の健康管理体制について提案してください。

※様式については任意様式とします。

様式第6号

提案内容の的確性に関する提案書

今回提案される内容の業務遂行能力に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。

- ① 放課後児童健全育成事業のサービス水準向上及び安定した提供のための方策・取り組みについて提案してください。
- ② 安定的なサービスを提供するため、組織内における指揮命令系統や町との連携、連絡体制について提案してください。
- ③ 適正に業務を遂行するための有資格者や実務経験者などの配置を含めた、支援員等の配置計画について提案してください。

※様式については任意様式とします。

様式第7号

支援員等の確保、雇用に関する提案書

支援員等の雇用に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。

- ① 支援員等の確保方策、雇用についての考え方を提案してください。
- ② 支援員等の代替要員確保の体制について提案してください。
- ③ 支援員等の給与等処遇について提案してください。

※様式については任意様式とします。

様式第 8 号

支援員等の研修計画に関する提案書

支援員等の教育と研修に関して、次の項目ごとに簡潔にまとめて提案してください。

- ① 支援員等の児童保育に関する教育研修計画や巡回指導等により指導の徹底について提案してください。
- ② 県主催の研修等への参加計画について提案してください。
- ② 障がい児や通訳が必要な外国人児童の受け入れに関して、独自の提がありましたら提案してください。

※様式については任意様式とします。

様式第 9 号

学校・地域との連携に関する提案書

学校や地域等との連携、交流に関して提案してください。

※様式については任意様式とします。

様式第 10 号

保護者との連携に関する提案書

安定した放課後児童健全育成事業を実施しながら、保護者との関わりを実現していくのかを提案してください。

※様式については任意様式とします。

見 積 書

輪之内町長様

所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名 印
(担当者名)
(連絡先)

1. 契約の目的 輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託

2. 見積金額(総額)

| | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 金額 | | | | | | | | | |

〈注意事項〉

1. 見積金額の有効数字直前に「¥」を付すこと。
2. 見積書には、すべての経費を含んだ金額を記入すること。

質 問 書

輪之内町長様

所 在 地
商号又は名称
代表者職氏名 印
(担当者名)
(連絡先)

輪之内町放課後児童健全育成事業業務委託の仕様書又はプロポーザルの実施要領等に関し、以下のことについて質問がありますので提出します。

| 項 目 | |
|------|--|
| 質問内容 | |

※質問は本様式1枚につき1問とし、簡潔にまとめて記載してください。